

公開講演会

仏日における国際日本学の研究動向と 今後のゆくえ

日時

2021年7月10日（土） 10:00～12:30

講演者

ベルランゲ河野紀子（リール大学教授）

コメンテーター

河野貴美子（総合人文科学研究センター所長）

申込

Zoom開催：要事前登録

<https://zoom.us/join/zoom/register/tJUoc-6upzkoHtNe8ir4JdfZoWtwdVJhOVQv>



講演者プロフィール

京都大学法学部卒業、リール大学法学部にて政治学DEA（博士準備課程）、フランス高等研究学院(EHESS)にてPhD（歴史学）を取得。現在、リール大学教授。専門は日本近現代史、歴史社会学、比較政治史。幕末・明治初期の江藤新平をめぐる知の交流やヨーロッパにおける日本学の源流、同時期の法政概念と軍制との関わり等を研究テーマとし、グローバルヒストリーの観点から、歴史学の様々な可能性を追求している。

コメンテータープロフィール

早稲田大学第一文学部卒業、早稲田大学大学院、二松学舎大学大学院にて修士課程、早稲田大学大学院にて博士（文学）。現在、早稲田大学文学学術院教授。専門は和漢比較文学、和漢古文献研究。漢籍の伝来とともに、中国の学術・文化が日本でいかに受容、摂取されてきたのかを研究。近年は、現代に至るまでの日本における「文」の概念史、和文と漢文の歴史的関係、古典籍研究をめぐる日中間の学術交流史などにも関心をもっている。

§ プログラム §

- | | | |
|-------------|----------------------------------|--------------------------|
| 10:00～10:10 | 開会の挨拶と趣旨説明 | |
| 10:10～10:50 | 報告「フランスにおける国際日本学の現状とリール大学での取り組み」 | |
| 10:50～11:00 | 休憩 | |
| 11:00～11:30 | コメント「日本における国際日本学の現状と早稲田大学での取り組み」 | |
| 11:30～12:30 | 討論と閉会の挨拶 | *司会：谷口 眞子（早稲田大学文学学術院 教授） |

*共催：総合人文科学研究センター：研究部門「角田柳作記念国際日本学研究所」

*後援：総合人文科学研究センター：研究部門「トランスナショナル社会と日本文化」

